

# 総合 かぜ 薬

第②類医薬品

非ピリン系

# ピラキング カプセル

## 効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

## 用法・用量

大人(15才以上) ..... 1回2カプセル  
7才以上15才未満 ..... 1回1カプセル

いずれも1日3回食後なるべく30分以内に服用してください。  
(用法・用量に関する注意)

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

発売元

キング製薬株式会社  
岡山県総社市駅前1-3-6  
TEL 0866-92-0114

牛黄

配合

副作用救済制度  
☎ 0120-149-931

製造番号  
配当期限  
使用期限

8カプセル  
¥750(税別)



A5

## ⚠ 使用上の注意

### してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります]

1. 次の人は服用しないでください。  
(1)本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気があらわれることがあります。)4. 服用時は飲酒しないでください。5. 長期連用しないでください。

### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。

(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の人は。(4) 高齢者。(5) 本人又は家族がアレルギー体质の人。(6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(8) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書をもって医師又は薬剤師に相談してください。  
(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤・かゆみ
消化器	恶心・嘔吐・食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

開け口

服用の際には、この説明文書をよくお読みください。

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、発赤等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステイブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空咳(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあります。)空咳、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けてください。)
せんそく	

(2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください。口のかわき

### (保管及び取扱い上の注意)

- 1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になつたり品質が変わります。)

成分・分量(6カプセル中)

添加物:トウモロコシデンプン・ヒドロキシプロピルセルロース、マクロゴール、酸化チタン、ゼラチン、ラウリル硫酸Na

アセトアミノフェン ..... 900mg  
d-クロルフェニラミン・マレイン酸塩 ..... 3.5mg  
dl-メチルエフドリン塩酸塩 ..... 60mg  
アヤコールスルホン酸カリウム ..... 240mg